

学校だより：

岩中リポート

第21号

令和2年7月16日（木）発行 発行責任者 校長 馬場廣明

3年生を対象に「特設合唱部」が結成されました！

今年度は新型コロナウイルスの感染症の影響により、すべての合唱コンクールが中止となりました。本校においても「今年度は特設合唱部は結成しない」となっていました。ところが、3年生の生徒より顧問の関根美夏先生に「今年はやらないのですか。ぜひやりましょうよ。」と提案があったようです。発表する場面は校内文化祭「岩中祭」での2曲程度のみですが、3年生の熱い思いに顧問も心を動かされ、3年生のみ20名程度で募集しました。限られた期間と時間で、コロナ感染防止策を講じながら進めていきます。3年生のある一言で顧問の心が動かされ、学校全体を動かしたことのすばらしさを感じることができました。さすが3年生、最上級生です。岩瀬中の顔として誇りに思います。

【特設合唱部員の生徒たち】

(男子) 川島詩音、相楽 泰、善方琉斗、中山優哉、能登芯之介
本田富煌、増子真浩、矢部希莉弥（3の1）、上妻雄斗
内山 柊、森 春陽、渡辺凜也（3の2）

(女子) 坂本ほのか、古川穂乃佳、別府楓椛、堀江夢月
矢部玲桜奈（3の1）、青木遥香、添田夕貴、古川穂乃実
三浦早紀子、矢部まなつ（3の2）



※ 22名の生徒が集まりました。みんなで応援していきましょうね！頑張れ、合唱部諸君！！

白方小・白江小学校との交流活動が行われました。

7月13日（月）に小中一貫教育「小中交流活動」が本校で行われました。今年度は新型コロナウイルスの影響から、2つの小学校の6年生と本校の3年1組の生徒のみでの活動となりました。内容は陸上競技・短距離走で、講師は本校の保健体育の教員である佐藤 拓先生が務めました。生徒のなかには弟や妹もいる生徒が多く、少し緊張した様子も見られました。終始和やかな雰囲気の中で進められ、短時間ではありましたが内容の充実した活動であったと思います。今後もいろいろな機会をとおして小中の交流が図れればと思います。白方小、白江小の校長先生を始め引率された先生方、児童の皆さん、ありがとうございました。



（さすが中学生のお兄さん・お姉さん、生徒の皆さんの3年間の成長を強く感じました。）

6年生の児童の皆さんの動きや行動を見て、「来年度の入学生も大丈夫！」と確信しました。今年度の入学生（現1年生）も学習に部活動に一生懸命に頑張っています。本校の生徒は本当に頑張る子ばかりです。これはある面、この地区の良き伝統であると思っています。小学校の先生方や保護者の皆様、地域の皆様のお陰といつも感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

「第2回授業研究会」(社会・数学)が行われました。

7月14日(火)の6校時目に3年1組で社会「二度の世界対戦と日本」(安齋真奈美先生)を、2年2組で数学「連立方程式」(善方由美子先生)の授業研究が行われました。どちらの授業も「生徒が意欲的に活動している姿」が見られ、生徒一人ひとりが本時のめあてをきちんと理解し、解決するためにどのようにすればよいかきちんと理解されていた授業でした。その1つの方法としてグループ学習や友だちに意欲的に質問するなどの助け合い学習でした。協同的な学び合いがきちんとできている素晴らしい授業を参観させていただきました。3年生・2年生共に、日頃の学習訓練がきちんと指導されていることにも感心しました。お二人の先生には素晴らしい授業を提供いただきました。



(真剣に考える生徒たちです。グループ内で情報を共有しながら課題解決に迫っていました。)



(生徒たちの集中力は素晴らしいです。積極的に友だちへの声かけもできることもまた素晴らしいです。)

2年生、「思春期講座」を実施しました。

7月15日(水)に2年生を対象に思春期講座が行われました。講師に郡山市医療介護病院看護部長の宗形初枝先生をお招きし、「命の誕生」や「生命の大切さ」について学習しました。生徒たちは真剣な態度で最後まで集中してお話を聞いていました。「命あること」って本当に素晴らしいことですね。



(たった1つの大切な命、今ほとにかく学習に部活動に頑張ってほしいと思います。その力があります。)

第1回学校評価の御礼

先日はお忙しいなか、保護者の皆様には学校評価への記載、ありがとうございました。詳細につきましては、別紙で配付(20日)いたしますプリントのとおりです。保護者の皆様のご意見・ご要望を参考にし、今後の学校教育に役立てていきたいと思ひます。

～ 本校ホームページ、アクセス数104万件を突破しました。今後ともよろしくお願ひいたします。 ～